

半導体漫遊記

306

湯之上隆

2022年12月20日、世界半導体業界に

激震が走った。ドライエッチング装置用の冷媒で世界シェア約80%を独占している3M社

が25年末までに、この冷媒を含むポリフルオロアルキル物質(Poly Fluoro Alkyl Substances、PFAS)の製造から撤退すると発表したの

である。3M社は22年3月8日に公害問題により、フランス地方府からベルギー工場を製造しているドライエッチング装置用の冷媒(商品名フロリナール)の製造が再開された。

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

3Mが冷媒製造撤退へ

業界激震、確保競争に

い危機に陥った。

これに対して3M社のベルギー工場が、PFASで汚染されている土壌をすべて剥ぎ取るなどの対策をフランス地方府に約束した

ことにより、同年6月末にフロリナールの製造が再開された。

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

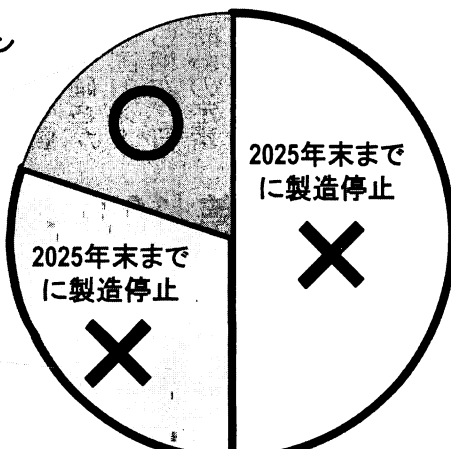
ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、

この頃、世界の多くの半導体工場の冷媒の備蓄が切れかかっている時であったため、まさに危機一髪で最悪の事態は回避された。

ところが、それから半年たった12月末、3年の猶予はあるものの、ドライエッチング装置用の冷媒を含む、



3M社 フロリナート 50%
ベルギー工場 2022年3月に一時製造停止

ドライエッチング装置用の冷媒の世界シェア

出所:湯之上の調査による推測値

25年末までに、膨大な台数のドライエッチング装置用冷媒を確保しなければならなくなると、既に、そのカウントダウンは始まった。この冷媒確保の競争に敗れた半導体メーカーは、工場の稼働が止まることになる。もはや一刻の猶予もない。(微細加工研究所・所長)